



バイオマスプラスチック製品の展示会出展

- 本社所在地：東京都港区三田3-7-18  
イトヤマタワー6階
- 事業概要：プラスチック容器の製造・販売
- 常時使用する従業員：104名  
(2024年6月期)
- 現在の売上高：24.8億円  
(2024年6月期)
- 法人番号：4010401038337
- Web：https://vessel-japan.co.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
内藤 明美

**お客様の満足      協力工場の満足**  
**社員の満足        社員の廻りの皆さんの満足**

上記の4方良しを目指し、当社の容器をお使いいただく全ての方・当社に関わっている全ての方の最大満足を全従業員にて追求し、1本のチューブさえ大事にする

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2035年の売上高100億円達成に向け、年率115%程度の成長を目指す。



### 課題

- ・高付加価値製品の開発
- ・ロジスティックセンターの生産数強化
- ・納期短縮
- ・コスト低減（不良率低減）
- ・販路拡大
- ・御用聞きからの脱却

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

#### 【商品開発・販路拡大】

- ・環境配慮型商品のラインナップを拡大/開発
- ・海外トレンドの先取り、日本市場での早期展開と独占
- ・海外への販路拡大

#### 【設備投資】

- ・検査工場の建て替え建屋一体化による生産ラインの拡大
- ・機械化による工場稼働時間延伸で生産数拡大、リードタイム短縮

#### 【コスト低減】

- ・協力工場と品質向上に向けた技術面での協力体制構築

### 実施体制

- ・展示会への積極参加及び、海外展示会の視察強化
- ・技術開発の体制強化  
➢ 協力工場との関係強化・海外販売体制を構築
- ・27期より建替え計画の立案及び、補助金/助成金を活用し積極的に機械設備投資
- ・シフト制導入及び機械オペレーターの育成

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

## 売上高100億円実現の目標と事業展開施策

### ■ 商品戦略

100億円宣言の実現に向けた商品展開として、「環境配慮型製品」と「高付加価値自社特許品（HCT）」の開発と拡販を主軸に据えます。オリジナル製品の特許取得を進め、独自製品を武器に高単価帯へのシフトを図ります。海外で先行するトレンドを早期に取り入れ、日本市場での先行展開と占有を目指し、輸出も視野に入れた事業を展開します。

### ■ 設備投資・生産体制

富山のロジスティクスセンターにて検査工場の建て替えを行い、建屋一体化と自動検査機の導入により、ラインの拡張・品質安定・省人化を同時に実現します。これにより工場稼働時間の延伸、シフト制導入による生産数増加、納期短縮など、競争力のある供給体制を構築。検査精度の向上により不良による製品ロスの低減を実現します。

### ■ 販路拡大・営業体制

技術提案型営業への転換を図り、顧客にとっての「サステナブル製品のソリューションパートナー」としてのポジションの確立を進めてまいります。これにより、従来の御用聞き型営業からの脱却を実現します。さらに、ベトナム協力工場との技術連携を強化することで短納期対応を可能とし、新規取引先や新たな市場の積極的な開拓につなげます。あわせて、海外展示会への出展や見本市の視察を通じて、最新トレンドを的確に捉えた提案活動を強化してまいります。

